

千葉市議会改革推進協議会設置要綱

（目的及び設置）

第1条 本市議会は、「千葉市議会の基本理念」に則り、議会改革を一層推進するため千葉市議会改革推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（協議・検討事項）

第2条 協議会は、議会の運営など委員長が必要と認める事項について協議・検討する。

（組織の構成等）

第3条 協議会の委員は、議長、副議長を含む15人とし、各会派より選出される委員の数は、次のとおりとする。

- | | |
|------------------|----|
| （1）自由民主党千葉市議会議員団 | 5人 |
| （2）民主党千葉市議会議員団 | 2人 |
| （3）公明党千葉市議会議員団 | 2人 |
| （4）日本共産党千葉市議会議員団 | 2人 |
| （5）未来創造ちば | 2人 |
| （6）次世代の党・結いの党 | 1人 |
| （7）市民ネットワーク | 1人 |

2 委員の任期は、協議会の設置期間とする。ただし、委員はその任期中、交替することができる。

3 委員がその所属する会派を離脱したときは、委員の職を解かれるものとする。この場合において当該職を解かれた委員が所属していた会派は、速やかに新たな委員を選出するものとする。

（会議）

第4条 協議会に、委員長及び副委員長1人を置く。

2 委員長は議長が、副委員長は副議長がその職務を務めるものとする。

3 委員長は、必要に応じ協議会を招集し、その議事を主宰する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

5 協議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

6 委員長は、必要に応じ協議会の了承を得て、関係者の出席又は資料の提出を求めることができる。

7 協議会は、原則公開とする。ただし、委員長が必要であると認めるときは、非公開とすることができる。

8 協議会の決定にあたっては、議論を尽くし、本市議会の歴史と伝統に基づき少数意見を尊重するほか、会派間・議員間の合意形成を図るよう最大限の努力を払うものとする。

(部会)

第5条 委員長は、協議・検討等にかかる専門的事項を協議・検討させるため、協議会に部会を置くことができる。

(記録)

第6条 委員長は、事務局職員をして会議の概要、出席者の氏名等必要な事項を記載した記録を作成させる。

(協議結果の報告)

第7条 委員長は、協議・検討事項に関し結論が得られたときは、報告書を作成し、議長に報告する。

(設置期間)

第8条 協議会の設置期間は、本要綱の施行の日から平成26年12月31日までとする。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成25年7月11日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年12月11日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年2月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年9月3日から施行する。